

## 4月26日：ベトナム株は反落、VN指数は2%を超える下げ

ホーチミン市場のVN指数は2.62%（32.76ポイント）安の1,215.77ポイントと反落。同指数は先週0.79%上昇していた。

値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回り340銘柄が下落、91銘柄が上昇した。出来高は高水準を維持し、売買高は7億4,490万株以上、売買代金は約12兆3,000億ドンとなった。

「同指数は1,217～1,225ポイント付近の下値支持線に支えられる可能性がある」（バオベト証券の顧客向けデیلیーレポート）

「下値支持線を下回るなら、同指数は短期的にさらに下落し弱含む可能性がある」（同証券会社）

昨日の大きな利益確定売りは投資家心理の重しとなり、大型株の多くが大きく売られた。VN30指数は2.02%安の1,275.04ポイントで、同指数組入銘柄のうち26銘柄が下落、上昇は4銘柄のみだった。

マーケットの値下がり寄与度トップ5には不動産、建設、銀行株が含まれた。その値下がり寄与度トップはビンググループ（VIC）で-4.92%、その次にベトコムバンク（VCB）-5.19%、ビンホームズ（VHM）-5.14%が続いた。

ペトロベトナムガス（GAS）-5.23%、ビナミルク（VNM）-3.52%、ベトナム投資開発銀行（BID）-3.57%、ヴィエティンバンク（CTG）-3.87%、マッサングループ（MSN）-5%、ホアファットグループ（HPG）-2.3%もそれぞれ売られた。

利益確定売りにもかかわらず、ノバランド不動産投資グループ（NVL）、VPバンク（VPB）といった複数の銘柄は引き続き堅調に推移。ノバランド不動産投資は7%高とストップ高をつけた。

ハノイ市場では、大型株が軟調でHNX指数も1.04%安の280.68ポイントで安値引けとなった。HNX30指数は2.67%安の415.66ポイントだった。

売買高は1億4,180万株以上、売買代金は2兆6,000億ドンを超えた。

外国人投資家は引き続き両市場（ホーチミン、ハノイ市場）で買い越したが、朝方と比べ金額は減少。買い越し額は朝方の2,812億ドンから減少し、1,019億1,000万ドンとなった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。